



2018年6月26日

各位

会社名 株式会社レノバ
代表者名 代表取締役社長 CEO 木南 陽介
(コード番号: 9519 東証第1部)
問合せ先 執行役員 CFO 森 暁彦
(TEL.03-3516-6263)

当社が参画する大型バイオマス発電事業に関する融資関連契約の締結のお知らせ

当社は、2018年6月22日付けにて、当社が参画する苅田バイオマス発電事業（以下「苅田バイオマス」と言います。）を行う苅田バイオマスエナジー株式会社（福岡県京都郡苅田町・発電容量約75MW）が、金融機関との間で融資関連契約を締結し、プロジェクトファイナンスを組成いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 融資関連契約を締結した目的

当社は、「グリーンかつ自立可能なエネルギー・システムを構築し、重要な社会的課題を解決する」という「ミッション／経営理念」を掲げ、太陽光、バイオマス、風力、地熱といった再生可能エネルギー資源による発電事業を地域に根ざして進めています。

当社は、2015年に参画した秋田バイオマス発電事業において、木質バイオマス専焼発電所の開発や運営を通じて、知見や経験を高めています。当社は、これらの知見や経験を活かして、苅田バイオマスの開発を進めると共に、国内の複数地域においても木質バイオマス専焼発電所の開発を進めています。

今後、当社が業務提携契約を締結している住友林業株式会社をはじめとする共同出資会社4社とともに開発を進め、当社の企業価値向上を図るとともに、雇用の新規創出や発電所の建設等を通じて、苅田町を中心とした地域の活性化及び経済貢献を進めて、地域との協創に取り組んでまいります。また、運転開始後に調達する一部の燃料は、国内未利用材を計画しており、国内林業の活性化を担います。

2. 今後の見通し

本融資関連契約の締結に伴い、今期において、当社は苅田バイオマスエナジー株式会社より、事

業開発報酬を受領する予定ですが、本事業は共同出資会社が一部の開発の推進をリードしていることに加えて、当社の出資予定持分 43.1%に相当する額は連結上消去されるため、現時点では今期の業績に与える影響は軽微です。なお、本事業に伴う事業開発報酬は、2018年7月5日に公表いたします今期の連結業績予想に織り込みます。

3. その他

当社は、共同出資会社4社が保有する苜田バイオマスエナジー株式会社の出資持分を買い増す権利を有していません。

※ 当社は、本日付で「福岡県苜田バイオマス発電事業 プロジェクトファイナンス組成」に関するプレスリリースを公表していますので、合わせてご参照ください。

<http://www.renovainc.jp/news>



(苜田バイオマス発電事業 イメージ図)

以上

【リリースに関するお問い合わせ先】
株式会社レノバ IR室 野瀬
TEL：03-3516-6263/Eメール：ir@renovainc.jp

【報道関係者からのお問い合わせ先】
社長室 田中 窪田
TEL：03-3516-6263/Eメール：press@renovainc.jp

(ご参考) 苧田バイオマス発電事業の概要

発電所名 : 苧田バイオマス発電所
事業主体 : 苧田バイオマスエナジー株式会社
所在地 : 福岡県京都郡苧田町鳥越町 13 番 5
出資会社 :

社名	出資比率
株式会社レノバ	43.1%
住友林業株式会社	41.5%
ヴェオリア・ジャパン株式会社	10.0%
九電みらいエナジー株式会社	5.0%
三原グループ株式会社	0.4%

融資シンジケート団 :

株式会社三井住友銀行 (主幹事)
株式会社佐賀銀行
株式会社第四銀行
株式会社中国銀行
株式会社福岡銀行
福岡ひびき信用金庫
第一生命保険株式会社
大同生命保険株式会社
日本生命保険相互会社
明治安田生命保険相互会社
JA 三井リース株式会社 (メザニンレンダー)
三井住友ファイナンス&リース株式会社
(メザニンレンダー)

(業種別・五十音順)

出力規模 : 約 75MW
想定年間発電量 : 約 50,000 万 kWh
(一般家庭 168,000 世帯の年間使用電力量に相当)
売電単価 : 間伐材由来の木質バイオマス 32 円/kWh
一般木質バイオマスは 24 円/kWh
燃料 : 木質ペレット、パーム椰子殻 (PKS)、国内未利用材
着工 : 2018 年 11 月 (予定)
運転開始 : 2021 年 6 月 (予定)

※事業の概要は本件発表時点での計画であり、今後変更となることがあります。